

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名 水稻共済金交付事業 他 3 事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-016			
		予算所管課		産業振興部農水産課				
		連絡先		(078)918-5017				
関連予算科目	会計	農業共済事業		事業所管課				
	款	事業支出		連絡先				
	項	農作物勘定支出		自治/法定	法定受託事務		開始年度	昭和 45 年度
	目	農作物共済金		根拠法令・要綱等 農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例				
	事業	水稻共済金交付事業						
施策分野		3 産業・観光分野		実施方法				
3-2 農業の振興								
個別計画		農業基本計画		直営	○	補助・助成	その他	
				委託		指定管理		
事業の目的	対象（誰を・何を） 一定規模以上水稻を耕作している農家							
	意図（どういう状態にしたいのか） 稲作農家が不慮の事故によって受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資する。							
事業内容	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。							
	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害等による水稻被害が生じた場合に共済金を支払う。 ・被害が微少の場合は無事戻金として、掛金の一部を返還する。 ・水稻損害防止事業補助金の財源として、業務勘定へ繰り出す。 ・前年度の剰余金を基金へ積立て、水稻共済不足金及び水稻損害防止事業並びに水稻無事戻金の財源とする。 							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
24決算	3,067	6,220	9,287	0	0	3,067	6,220	正規	0.50	7/11 外	0.20
25当初予算	4,029	5,870	9,899	0	0	4,029	5,870	再任用	0.40	その他	0.00
26当初予算	3,518	5,870	9,388	0	0	3,518	5,870	任期付	0.00	合計	1.10
25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額				
	負担金補助及び交付金	水稻共済金	970		負担金補助及び交付金	水稻共済金	967				
	負担金補助及び交付金	水稻無事戻金	2,000		負担金補助及び交付金	水稻無事戻金	1,500				
	繰出金	業務勘定へ繰り出し	394		繰出金	業務勘定へ繰り出し	394				
	積立金	前年度剰余金を基金に積立	665		積立金	前年度剰余金を基金に積立	657				
	合計(A)				4,029	合計(B)			3,518		
予算増減 (B)-(A)	-511	主な理由 平成24年度から水稻共済掛金率が改定されたことにより、無事戻金額も減額されるため。									

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	死産共済金交付事業 <div style="text-align: center;">他 3 事業</div>	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-017				
		予算所管課	産業振興部農水産課						
		連絡先	(078)918-5017						
関連予算科目	会計	農業共済事業	事業所管課						
	款	事業支出	連絡先						
	項	家畜勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度			
	目	家畜共済金	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例					
	事業	死産共済金交付事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	農業基本計画			委託		指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	酪農家
	意図（どういう状態にしたいのか）	乳牛の共済事故等の災害による損失を補填し、酪農業経営の安定を図る。

事業内容	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・乳牛の死亡、廃用事故等が生じた場合に共済金を支払う。 ・乳牛の疾病及び傷害事故が生じた場合に共済金を支払う。 ・家畜共済の責任分担により、国及び兵庫県農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・乳牛の疾病及び傷害の事故について、兵庫県農業共済組合連合会に家畜診療に係る技術料を納付する。 ・乳牛の共済事故等の被害率を最小限にするため、加入農家に配布する一般損害防止用薬品の購入財源として業務勘定へ繰り出す。 ・前年度の剰余金を基金へ積立て、支払共済金等の財源とする。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
24決算	8,162	6,060	14,222	0	0	8,162	6,060	0.50	0.20	0.30	0.00
25当初予算	16,640	5,530	22,170	0	0	16,640	5,530	0.00	0.00	0.00	1.00
26当初予算	15,527	5,530	21,057	0	0	15,527	5,530	0.00	0.00	0.00	1.00

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	死産共済金	6,511		6,511	負担金補助及び交付金	死産共済金
負担金補助及び交付金	病傷共済金	2,638	2,638	負担金補助及び交付金	病傷共済金	2,032	
公課費	連合会に支払う保険料	1	1	公課費	連合会に支払う保険料	260	
公課費	家畜診療技術料	7,049	7,049	公課費	家畜診療技術料	6,281	
繰出金	業務勘定へ繰り出し	41	41	積立金	前年度剰余金を基金に積立	400	
積立金	前年度剰余金を基金に積立	400	400				
合計(A)			16,640	合計(B)			15,527

予算増減(B)-(A)	-1,113	主な理由	飼育頭数の減少及び家畜評価額の見直し等により減額。
-------------	--------	------	---------------------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	園芸施設共済金交付事業 他 3 事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-018		
		予算所管課	産業振興部農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	農業共済事業					
	款	事業支出					
	項	園芸施設勘定支出					
	目	園芸施設共済金					
	事業	園芸施設共済金交付事業					
施策分野	3 産業・観光分野						
	3-2 農業の振興						
個別計画	農業基本計画						
事業所管課		自治/法定		法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度	
根拠法令・要綱等		農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例					
実施方法		直営	○	補助・助成		その他	
		委託		指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）					
	施設園芸農家					
事業の目的	意図（どういう状態にしたいのか）					
	施設園芸農家が不慮の事故によって受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資する。					

事業内容	<p>①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害等による園芸施設や内作物などに被害が生じた場合に共済金を支払う。 ・被害が少ない農家に無事戻金として、共済掛金の一部を返還する。 ・園芸施設共済の責任分担により、国及び農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・前年度の剰余金を基金に積立て、園芸施設共済不足金及び無事戻金の財源とする。 					
-------------	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
24決算	547	2,950	3,497	0	0	547	2,950	正規	0.20	パート	0.00
25当初予算	1,559	2,000	3,559	0	0	1,559	2,000	再任用	0.10	その他	0.00
26当初予算	1,369	2,000	3,369	0	0	1,369	2,000	任期付	0.00	合計	0.30

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	園芸施設共済金	962		負担金補助及び交付金	園芸施設共済金	827
負担金補助及び交付金	園芸施設共済無事戻金	180	負担金補助及び交付金	園芸施設共済無事戻金	180		
公課費	連合会に支払う保険料	367	公課費	連合会に支払う保険料	312		
積立金	前年度剰余金を基金に積立	50	積立金	前年度剰余金を基金に積立	50		
合計(A)			1,559	合計(B)			1,369

予算増減(B)-(A)	-190	主な理由	引受棟数減少によるもの
--------------------	------	-------------	-------------

平成26年度 予算事業説明シート

事務事業名	一般管理事務(農水産課分) <div style="text-align: right;">他 6 事業</div>	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-019				
		予算所管課	産業振興部農水産課						
		連絡先	(078)918-5017						
関連予算科目	会計	農業共済事業	事業所管課						
	款	業務支出	連絡先						
	項	業務勘定支出	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 45 年度			
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例					
	事業	一般管理事務事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	農業基本計画			委託		指定管理			

事業の目的	対象(誰を・何を)	農業共済加入者
	意図(どういう状態にしたいのか)	農業は自然に支配されることが大きい産業であり、種々の災害により生じた損害を個々の農家で回復することは大変困難であるため、公的保険制度を実施することにより、被災農家の経営を安定させ、農業生産力の発展に資する。

事業内容	①	農業共済事業を実施するために必要な一般経費。
		<ul style="list-style-type: none"> ・水稲共済の損害評価にかかる経費。 ・水稲の病虫害を未然に防止するため、水稲損害防止事業として実施する一斉防除用薬剤費用の一部を助成する。 ・家畜共済における損害防止事業の拡充強化を図るため、組合等が実施する損害防止事業に加え、加入農家に損害防止薬品等を配布し、家畜共済の事故低減と酪農経営の安定化を図る経費。 ・兵庫県農業共済組合連合会に支払う水稲、家畜、園芸施設の各共済事業の事務費賦課金

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	再任用	その他
24決算	11,644	2,080	13,724	0	0	6,778	6,946	正規	0.25	アハハ	0.00
25当初予算	10,768	2,415	13,183	0	0	10,768	2,415	再任用	0.10	その他	0.00
26当初予算	10,718	2,415	13,133	0	0	10,718	2,415	任期付	0.00	合計	0.35

25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	損害評価会委員報酬	377		報酬	損害評価会委員報酬	377
報償費	水稲共済掛金納付組合報償費 農業共済協力員報償	465	報償費	水稲共済掛金納付組合報償費 農業共済協力員報償	465		
旅費	近接地旅費	35	旅費	近接地旅費	35		
需用費	消耗品費等 食糧費	427	需用費	消耗品費等 食糧費、備品購入費	706		
負担金補助及び交付金	農業共済事務費賦課金 水稲損害防止費補助など	1,055	負担金補助及び交付金	農業共済事務費賦課金 水稲損害防止費補助など	1,071		
その他		8,409	その他		8,064		
合計(A)			10,768	合計(B)			10,718

予算増減(B)-(A)	-50	主な理由	共済ソフトウェア管理に係る委託料の削減のため
-------------	-----	------	------------------------